

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT **GOALS**

## 南三陸版 SDGs チェックリスト



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT **GOALS**



発行者：一般社団法人サスティナビリティセンター  
宮城県本吉郡南三陸町志津川廻館 69-15

企画：一般社団法人サスティナビリティセンター  
製作：認定特定非営利活動法人大阪自然史センター イラスト：ニシザワマキコ

この冊子は環境省の支援する地域循環共生圏へ向けた取り組みの一環として製作されました

環境に配慮した再生紙を使用しています



## 持続可能な世界を目指す

「SDGs（持続可能な開発目標）」は、2015年9月に開催された国連サミットで採択された、2030年までにたどり着くべき世界共通のゴールです。目的は、「持続可能な世界」の実現にあり、途上国・先進国の区別なく、誰一人として取り残さず達成に向かうという強い決意が込められています。



この世に生を受けたなら、誰しもが幸せな人生を送りたいと願うことでしょう。その前提となるのが、環境・経済・社会のありようであり、そのありようには、私たち自身の活動がとても大きく影響します。

現状、地球という星の限られた空間でしか生きられない私たちは、自然の循環の仕組みを正しく理解し、その恩恵に預かり続けるやり方を選ぶほかに生きる道はありません。水や豊かな土壤・森林といった資源が私たちの生活を直接支えています。また、産業革命以降の化石資源の無制限な利用は、私たちの暮らしを便利にはしましたが、地球温暖化を引き起こし、例えば巨大台風の増加という形で私たちの生活を脅かすようになりました。いまや、人間活動が地球環境の変容に大きく影響しているという事実に、目を背けることはできない状況です。

また、誰かが資源を独占することで起きる争いも、ジェンダー（社会的性別）や信条の違いによる差別も、ハッピーな結末を生むことにはならないでしょう。社会や経済活動が公正な形で人々に開かれている世界を共に創る必要があります。

SDGsは、こうした前提に立って、これから先の私たちの世界が悲劇的な結末を迎えないために必要な準備について、意識を向けるためのツールであるといつても良いでしょう。SDGsをチェックリストとして活用することで、私たち自身の日常や仕事のなかで、既に達成できていること、足りないことが見えてきます。

特に企業活動においては、SDGsの各項目に背反する活動を行っていること自体が、企業の存続にとって危機的な事態を招くことになりますし、逆に、いち早く対応することでビジネスチャンスが生まれたり、盤石な経営基盤をつくるための助けにもなるでしょう。

ています。これは、裏返せば、このゴールにたどり着けなければ、持続可能ではない世界がまっているということです。

この世に生を受けたなら、誰しもが幸せな人生を送りたいと願うことでしょう。その前提となるのが、環境・経済・社会のありようであり、そのありようには、私たち自身の活動がとても大きく影響します。

現状、地球という星の限られた空間でしか生きられない私たちは、自然の循環の仕組みを正しく理解し、その恩恵に預かり続けるやり方を選ぶほかに生きる道はありません。水や豊かな土壤・森林といった資源が私たちの生活を直接支えています。また、産業革命以降の化石資源の無制限な利用は、私たちの暮らしを便利にはしましたが、地球温暖化を引き起こし、例えば巨大台風の増加という形で私たちの生活を脅かすようになりました。いまや、人間活動が地球環境の変容に大きく影響しているという事実に、目を背けることはできない状況です。

また、誰かが資源を独占することで起きる争いも、ジェンダー（社会的性別）や信条の違いによる差別も、ハッピーな結末を生むことにはならないでしょう。社会や経済活動が公正な形で人々に開かれている世界を共に創る必要があります。

SDGsは、こうした前提に立って、これから先の私たちの世界が悲劇的な結末を迎えないために必要な準備について、意識を向けるためのツールであるといつても良いでしょう。SDGsをチェックリストとして活用することで、私たち自身の日常や仕事のなかで、既に達成できていること、足りないことが見えてきます。

特に企業活動においては、SDGsの各項目に背反する活動を行っていること自体が、企業の存続にとって危機的な事態を招くことになりますし、逆に、いち早く対応することでビジネスチャンスが生まれたり、盤石な経営基盤をつくるための助けにもなるでしょう。

ただ、SDGsには問題もあります。SDGsは17のゴールから構成されていますが、その1番目が「貧困をなくそう」から始まっているため、なんとなく途上国の問題に思えて、取つきにくい印象があるかもしれません。（もちろん日本でも貧困の問題は厳然として存在し、それはまだ解決に向かっているとは言いがたい状況です。）

また、各ゴールの下に169のターゲットが設定されていますが、これも先進国と途上国の課題が混在しているため、分かりづらい要因となっています。なにより、各ゴールやターゲット達成基準が曖昧なものが多々、どれだけやれば達成なのかということが明示されていません。

こういった分かりにくさもあり、単にイメージをあげるために（流行にのって）実際には真剣に取り組んでないのにSDGsに取り組んでいることをアピールする人や企業も出てきています。巷ではこういった人々を「SDGs ウオッシュ」という言葉で揶揄しています。スーツの胸にSDGsのバッジをつけるだけではSDGsに取り組んでいることにはならないということです。

そこで、地域の実情に即したSDGsの項目を抜き出し、まずは現状の企業活動等の評価に役立てて頂くことを目的に本チェックリストをつくりました。日本で合法的な企業活動をする以上、どんな企業でも、少なからず当てはまる項目があるはずです。

地域企業のご厚意により、企業活動の評価の一例も掲載しましたので、そちらも参考にして頂ければと思います。

本チェックリストを活用することで、「持続可能な社会」の一員としての観点から、足下の取り組みを見つめ直し、より魅力ある事業や組織として、何が必要かを考える手助けとなれば幸いです。

人口減少が続く日本においては、地域社会の存続は、活力ある地域企業がいくつあるかに係つており、その数が一定数を超えていない地域は、急激に崩壊すると予想されます。

SDGsをキッカケとして、企業の魅力を増す取り組みが、各地域で生まれてくることを願っております。

もちろん、企業活動以外でもご活用頂けます。より深く理解したい場合は、外務省のホームページなどに多くの情報が掲載されています。169のターゲットや各指標についても調べることができますので、そちらをご参照下さい。



## 書いてみよう！南三陸版 SDGs チェックリスト

SDGsの17のゴールと169のターゲットから、地域の実情に照らして重要なものを抜き出し、チェックリスト化しました。取組み事例を参考に、セルフチェックしてみましょう。

### 1. 貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



- 貧困状態にある、全ての年齢の男性、女性、子供の割合を半減させる。

取組み例：貧困家庭の食事支援、進学支援など

取組み  
目標

ターゲット 1.2

### 2. 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



- 農家・漁師などの小規模少量生産者の農業生産性と所得を倍増させる。

取組み例：農漁業の経営改革、生産性向上

取組み  
目標

ターゲット 2.3

- 生産量を増やしつつ生態系も維持する農業、気候変動や異常気象に強いレジリエントな農業

取組み例：土壤再生、無農薬、減農薬

取組み  
目標

ターゲット 2.4

### 3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



- たばこの規制（職場・公共の場におけるたばこの煙にさらされることからの保護）

取組み例：社内禁煙、禁煙指導

取組み  
目標

ターゲット 3.a



### 4. 質の高い教育をみんなに

全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



- 男女の区別のないすべての子ども達への効果的な初等教育・中等教育

取組み例：小中学校への学習支援（読解力、計算力）

取組み  
目標

ターゲット 4.1

- 男女の区別のないすべての子ども達への質の高い乳幼児ケア・就学前教育

取組み例：幼児教育・発達支援

取組み  
目標

ターゲット 4.2

- 男女の区別のないすべての人々への質の高い技術教育・職業教育・高等教育への平等なアクセス

取組み例：高校、大学進学支援、キャリア教育支援

取組み  
目標

ターゲット 4.3

- 起業や働きがいのある仕事に必要な技術・スキルを備えた若者・成人の大幅な増加

取組み例：ICTスキルアップ研修、研修参加費補助

取組み  
目標

ターゲット 4.4

- 障害者やジェンダーに関わらない、あらゆるレベルの教育や職業訓練へのアクセス

取組み例：障害者教育支援、全社員への職業訓練・研修支援

取組み  
目標

ターゲット 4.5

- すべての人々への持続可能な開発に対する必要な知識・技能の習得

取組み例：森里海の循環型まちづくりの学習支援、出前授業、研修受入

取組み  
目標

ターゲット 4.7

5

## 5. ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化を行う



- 女性差別撤廃 取組み例:男女機会平等

取組み  
目標

ターゲット 5-1

- 暴力の排除 取組み例:セクハラ・パワハラ防止、DV防止対策

取組み  
目標

ターゲット 5-2

- 育児・家事・介護労働への評価 取組み例:育児休暇、介護休暇の整備

取組み  
目標

ターゲット 5-4

- 女性参画と平等なリーダーシップの機会を確保 取組み例:管理職への女性の登用

取組み  
目標

ターゲット 5-5



6

## 6. 安全な水とトイレを世界中に

全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

- 水汚染の減少、未処理排水の減少、再利用の増加による水質改善 取組み例:適切な排水処理、再利用の仕組み

取組み  
目標

ターゲット 6-3

- 山地から河川・湖沼までの生態系の保護・回復 取組み例:森林、河川のゴミ拾い、保全、回復活動

取組み  
目標

ターゲット 6-6



水と衛生に関わる分野の管理向上のための地域コミュニティの参加を支援・強化



取組み例:上水道の保守・整備支援、合併浄化槽の保守・整備支援

取組み  
目標

ターゲット 6-b



7

## 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



安価で信頼できるエネルギーサービスを誰にでも

取組み例:労働環境整備(屋外排気、再エネ)

取組み  
目標

ターゲット 7.1



再生可能エネルギーの割合を大幅拡大

取組み例:屋根に太陽光導入、グリーン電力選択

取組み  
目標

ターゲット 7.2



エネルギー効率の改善

取組み例:省エネ機器導入、使用エネルギー削減

取組み  
目標

ターゲット 7.3

8

## 8. 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



多様化・技術向上・イノベーションによる経済生産性の向上

取組み例:研究開発費の確保

取組み  
目標

ターゲット 8.2

中小企業の設立や成長を奨励

 取組み例:新規事業開発、継続的な新規雇用、起業支援

取組み  
・  
目標

ターゲット 8.3

経済成長と環境保全の両立

 取組み例:国内・地場産原材料の活用、域内調達

取組み  
・  
目標

ターゲット 8.4

すべての人に働きがいのある仕事を。  
同一労働同一賃金の達成

 取組み例:同一労働同一賃金の給与体系  
障害者等への働きがい提供

取組み  
・  
目標

ターゲット 8.5

労働者の権利保護と安全・安心な労働環境

 取組み例:安全・安心な労働環境、  
労働者の権利の保障

取組み  
・  
目標

ターゲット 8.6

域の文化振興や產品販促に  
つながる観光業の振興

 取組み例:観光業による文化振興、地域產品の販売促進、  
観光産業による雇用

取組み  
・  
目標

ターゲット 8.7



9 産業と技術革新の  
基盤をつくる

## 9. 産業と技術改革の基礎をつくろう

強靭（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

持続可能でレジリエントな  
インフラの提供

 取組み例:輸送・移動手段の提供

取組み  
・  
目標

ターゲット 9.1

雇用及びGDPに占める産業セクターの割合の大幅増加

 取組み例:製造業の付加価値生産額、製造業における雇用の増加

取組み  
・  
目標

ターゲット 9.2

資源利用率向上、環境配慮技術の導入による産業改善で持続可能性を向上

 取組み例:CO2排出抑制、排出量取引による総量規制

取組み  
・  
目標

ターゲット 9.3

研究開発従事者の増加、科学研究促進、技術能力の向上

 取組み例:研究開発費の確保、フルタイム研究者への支援

取組み  
・  
目標

ターゲット 9.4



10 人や国の不平等をなくそう

## 10. 人や国の不平等をなくそう

各国内及び各国間の不平等を是正する

年齢・性別・人種・宗教などの属性や経済的地位に関わらず、すべての人々の能力強化と社会参画機会を提供する

取組み  
・  
目標

ターゲット 10.2

11 住み続けられるまちづくりを

## 11. 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

交通弱者への安全かつ安価で利用できる輸送システムの提供

 取組み例:労働者への送迎バスの提供

取組み  
・  
目標

ターゲット 11.2

持続可能で文化的な参加型まちづくりの能力向上

 取組み例:持続可能なまちづくりへの参加、支援

取組み  
・  
目標

ターゲット 11.3





文化遺産及び自然遺産の保護・保全努力



取組み例:文化遺産、自然遺産の保全支援

取組み

目標

ターゲット 11.4

- 防災・減災の推進と災害による  
経済的損失を減らす



取組み例:BCP(事業継続計画)の整備、防災・減災対策

取組み

目標

ターゲット 11.5

- 経済・社会・環境面における都市と農村部のつながり支援



取組み例:移住促進策

取組み

目標

ターゲット 11.a

- 仙台防災枠組2015-2030に沿った災害リスク管理  
計画と実施

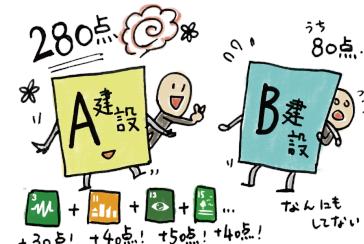


取組み例:BCPの整備、防災・減災対策

取組み

目標

ターゲット 11.b

12 つくる責任  
つかう責任

## 12. つくる責任使う責任

持続可能な生産消費形態を確保する



- 天然資源の持続可能な活用を  
実現する管理と効率的利用



取組み例:国内・地場原材料の活用、天然資源の保護活動

取組み

目標

ターゲット 12.2

- 食品ロスの減少



取組み例:食品ロス対策

取組み

目標

ターゲット 12.3

- 製品ライフサイクルアセスメントによる化学物質や  
廃棄物の大気・水・土壤環境への放出削減



取組み例:有害廃棄物削減、適切な処理

取組み

目標

ターゲット 12.4

廃棄物の大幅な削減(発生防止・削減・  
再生・再利用)

取組み例:廃棄物削減、リユース・リサイクル率向上

取組み

目標

ターゲット 12.5

- 企業の定期報告に持続可能性に関する  
情報を盛り込む



取組み例:持続可能性に関する報告書の発行

取組み

目標

ターゲット 12.6

- 公共調達における持続可能な物品・  
サービスの優先的取り扱い



取組み例:自治体の公共調達コードの整備

取組み

目標

ターゲット 12.7

- 人々が持続可能で自然と調和した  
ライフスタイルを意識する。

取組み例:森里海の循環型まちづくりの  
学習支援、出前授業、研修受入

取組み

目標

ターゲット 12.8

- 雇用創出と文化振興・地元產品販促につながる  
持続可能な観光業に対して、持続可能な開発が  
もたらす影響を測定する手法の開発・導入

取組み例:観光業に対し、持続可能な開発が  
もたらす影響評価指標導入

取組み

目標

ターゲット 12.b



13 気候変動に具体的な対策を

## 13. 気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための  
緊急対策を講じる

- 異常気象や自然災害に対する  
レジリエンス、適応力の強化



取組み例:異常気象・災害リスクへの対応策準備

取組み

目標

ターゲット 13.1

- 気候変動に対処する教育・啓発・  
人材育成



取組み例:異常気象・災害リスクに対応する人材育成支援

取組み

目標

ターゲット 13.3

## 14 海の豊かさを守ろう



## 14. 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を  
保全し、持続可能な形で利用する



- 海洋ゴミ削減、富栄養化・汚染防止

 取組み例:適切な排水処理、プラスチック排出抑制

取組み  
目標

ターゲット 14.1

- 健全な海洋と沿岸生態系の回復

 取組み例:国際認証MSC、ASCの採用、自然保護活動支援

取組み  
目標

ターゲット 14.2

- 海洋酸性化の影響最小化

 取組み例:CO2排出抑制、対応策準備

取組み  
目標

ターゲット 14.3

- 乱獲・違法漁業の防止による科学的な水産資源管理

 取組み例:国際認証MSC、ASCの採用

取組み  
目標

ターゲット 14.4

- 漁業・養殖業・観光業で海の資源の持続可能な活用法により、便益を増大させる

 取組み例:1年で収穫できるカキの適正養殖密度を実現し、収益性・労働性・災害耐性の向上

取組み  
目標

ターゲット 14.7

- 海洋生物多様性への寄与を高めるため、科学的な研究能力や技術を広める

 取組み例:研究開発費の確保、フルタイム研究者への支援

取組み  
目標

ターゲット 14.a

- 国際法を遵守し、海洋資源の保全と持続可能な利用を強化

 取組み例:公海上での漁法・漁獲量の遵守による資源管理

取組み  
目標

ターゲット 14.c

## 15 陸の豊かさも守ろう



## 15. 陸の豊かさも守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

- 森林・湿地などの陸域及び淡水生態系の保全・回復と持続可能な利用法の確保

 取組み例:国際認証FSC®取得、自然環境保全地域等の割合

取組み  
目標

ターゲット 15.1

- 持続可能な森林経営により、劣化した森林を回復する

 取組み例:国際認証FSC®取得

取組み  
目標

ターゲット 15.2

- 砂漠化・干ばつ・洪水の影響等で劣化した土地と土壤の回復

 取組み例:土壤保全対策、植林

取組み  
目標

ターゲット 15.3

- 山地生態系の保全

 取組み例:国際認証FSC®取得、山林管理計画策定

取組み  
目標

ターゲット 15.4

- 絶滅危惧種の保護と生息地の劣化抑制

 取組み例:絶滅危惧種の保護計画策定、保全支援、国際認証FSC®取得

取組み  
目標

ターゲット 15.5

- 遺伝子資源の利用における適切な配分とアクセスの確保

 取組み例:遺伝子資源の認識、保全利活用計画の策定

取組み  
目標

ターゲット 15.6

- 保護対象動植物の密猟、違法採集、違法取引への対策を講じる

 取組み例:定期的な調査、研究活動支援

取組み  
目標

ターゲット 15.7

外来種の侵入防止と優先種駆除などの対策

 取組み例: 外来種の防除対策支援、啓蒙活動

取組み	目標
-----	----

ターゲット 15.8



生態系や生物多様性の価値を評価し、戦略や会計に組み込む

 取組み例: ラムサール条約湿地保全活用計画

取組み	目標
-----	----

ターゲット 15.9

**16. 平和と公正をすべての人に**

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的に明責任のある包摂的な制度を構築する

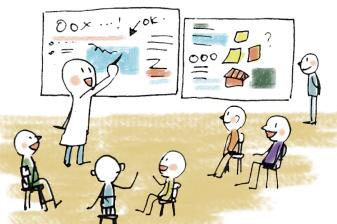
あらゆるレベルで弱者も考慮した参加型で責任ある意思決定のやり方を標準にする



 取組み例: 会議における十分な能力を持つファシリテーターの導入、ファシリテーター養成

取組み	目標
-----	----

ターゲット 16.7



**17. パートナーシップで目標を達成しよう**

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

循環型で持続可能な「いのちめぐるまち」に向けた政策の一貫性を強化する



 取組み例: 委員会などをつうじた政策への関与、監視

取組み	目標
-----	----

ターゲット 17.14



官と民、あるいは民間でのパートナーシップを強化・推進する

 取組み例: 政策立案・実施支援、協働

取組み	目標
-----	----

ターゲット 17.17

## 南三陸の企業 評価事例

### 丸平木材株式会社

南三陸杉の魅力を発信し続ける地域密着型の製材所。小野寺社長の語りにシビれるファンも多い。



代表取締役 小野寺 邦夫 様



- 経営指針に基づき、部門方針・個別方針を社員自らが決める取組みを通じ、働きがいのある職場環境作りを行っています。
- 社員の残業は月5~6時間以下です。

- 新卒・中途採用を積極的に行うことで、地域の雇用を支えています。

- FSC®・COC 認証基準の採用による事故防止や安全衛生環境の充実に努めています。

- 年間数十回に及ぶ森林・製材所見学会や、住宅建築用の伐倒に施工者が立ち会う伐倒式の開催により、南三陸材の良さと地域の魅力を発信しています。



- 事務所の暖房にはペレットストーブを活用し、再生可能エネルギーの使用と暖かみのある職場環境作りを行っています。



- 使用する素材は、ほぼ地場産（南三陸材）
- 製材の際に出る「おが」「樹皮」は、農業資材として活用され、廃棄物ほとんど発生しません。



- 2015年10月にFSC®・COC認証を取得。山の適切な管理を保証するFSC®認証への参加を通じて、山地生態系の保全と持続可能な森林経営を支援します。



- 南三陸町総合戦略推進会議、南三陸中小企業振興基本条例による円卓会議、いのちめぐるまち推進協議会への参加を通じて、地域づくりに貢献しています。



- 志津川高校への出前講座などを通じ、キャリア教育に貢献しています。



- 女性管理職を登用し、平等なリーダーシップの機会を確保しています。



- 包装用プラスチックなどのプラゴミは、適切に焼却処分することでマイクロプラスティックの排出を防いでいます。

### 株式会社ヤマウチ

名物社長が地域の元気も牽引。働き方改革や環境宣言で地域をリードする、鮮魚・水産加工品製造販売会社。



代表取締役 山内 正文 様

2019年9月 自然の恵みを享受している企業としてその責任を果たすべく、環境宣言を制定しました。



- ICTの活用による紙の使用量削減  
全社にキントーンという業務システムを取り入れ、紙の資料ではなくクラウド上に保存した資料でデータ共有を徹底。紙の使用量を減らすことに成功しました。



#### ICTの活用による労働時間削減

キントーンによる情報共有で無駄な会議や報告に費やす時間が減りました。  
弊社は、工場と店舗が離れて点在していることもあり、情報共有の仕組みはとても大切です。

#### 工場の機械化・作業効率向上による作業時間削減

最新マシンの導入と業務改善の取組みにより、作業効率の向上が図られました。  
これらの取組みの結果、社員の残業の必要がほとんどなくなりました。残業0の実現！



#### 残滓の活用による食品ロス対策・資源の有効利用

工場で魚の加工時にできるアラなどの残渣は、すべて飼料会社へ売却し、餌量原料として再利用されています。資源を無駄なく使うことと、収益化の両立が図られています。



- LED化や人感センサー導入、  
残業ゼロによる省エネ対策  
エネルギーを無駄を省くため、残業をなくしたり、必要なときだけ電気を使う仕組みを取り入れています。



#### ビン容器の利用

弊社の製品にはビン容器が多く使われています。ビンに貼るラベルもはがしやすい材質のものに変え、リサイクルしやすい工夫を始めました。今後は販売店舗でのレジ袋をプラスティックから紙などに変える取組みを進め、海洋プラスティック問題への貢献を進めるべく、脱プラスティックの動きを加速していきます。